

学んで♡作る♡バラのひみつ♡

20

～ Beautiful Rose ～

富山市立堀川小学校 七 澤 智 香 子

● 紫陽花の秘密

公園やお庭でバラを見たことはありますか。花屋さんでは、色とりどりのバラの花が売られています。バラは愛情を表現する際によく使われる花として、誰もが知っていると思います。しかし、バラが美しく咲く季節について知っている人は少ないでしょう。一口にバラと言ってもたくさんの品種があります。一季咲きの品種もあれば、四季咲きの品種もあります。そんなバラのなぞと素晴らしさ、そして美しさを楽しく学んで見つめてみましょう。

● バラの花のトゲのひみつ

「美しい花にはトゲがある」ということわざがあるように美しく咲きほこるバラの花の茎には鋭くとがったトゲがついています。なぜ、バラにはトゲがあるのでしょうか？トゲは、バラの芽がのび出したときからすでについています。バラは赤ちゃんのときからすでにトゲをもっています。また、まだ茎がやわらかいうちにトゲをとると、とった後の傷がなおらなくなり傷跡がそのまま残るだけではなく、茎も折れやすくなります。トゲはいらないものではなく、バラにとっては大事な洋服のようなものであるといえます。

★ 外的防御のため

草食動物に綺麗で美しいバラを食べられないようにするためという説があります。バラの系統や品種によってトゲの量や大きさは様々で、トゲがあることで身を守っているといわれています。

★ 茎や枝が倒れないようにするための留め具の役割

バラの原種はつるバラやシュラブ樹形が多く、上へ上へと伸びていく性質を持っています。そのため周りの植物にフックのように引っ掛けるためにトゲがあるのではないかとされています。

つるバラ 枝をつる状に伸ばす品種

シュラブ樹形 アーチ状の樹形を持つものや横に枝を長く伸ばすものなど
の性質をもつもの

★ 暑さをしのぐため

トゲがあることで表面積を増やし、風が吹いた時に温度を下げ、暑さをしのいでいるのではないかとされています。

● バラの咲く季節

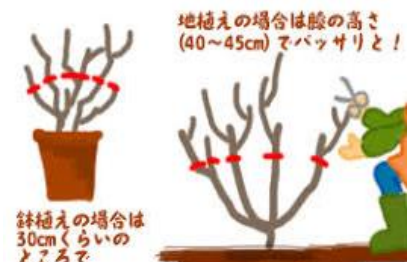
一季咲きの品種は、4月末～5月初頭に開花し、5月～6月には美しく咲きほこるというように見頃の時期が決まっており、これは原種に近い性質と言えます。原種の系統を持つバラはオールドローズと呼ばれ、中世ヨーロッパ時代に栽培されていた品種とされます。一季咲きの品種には、稀に返り咲きと言い春に開花した後、花びらを切り取った先から枝が伸び、夏や秋にももう一度開花するという珍しい性質を持つバラもあります。オールド・ダマスクと呼ばれる品種は返り咲きする性質があり、株に栄養が十分にあれば返り咲きしやすいとされます。

四季咲きのバラは、「春バラ、夏バラ、秋バラ」と年に3回、季節ごとに花を咲かせる特徴があります。冬は咲かないのに、なぜ四季咲きと言うのか疑問に思う人がいるかもしれません。バラは暖かい地域で育つ花なので、冬の低い温度では開花する事ができないのです。

四季咲きとは一定気温以上であれば伸ばした枝先に必ず開花が起こる性質であり、必ずしも年に4回咲くということではありません。ただし、温室などで温度管理をしっかりすれば冬でも咲かせることはできます。4シーズンに渡り花をつけることができる性質を持つのが四季咲きなのです。ただし、四季咲きのバラは決して枯れないというわけではありません。どの季節でも咲いたバラが見られるように、剪定する時期を上手くコントロールすることで、一年中バラを楽しむことができるようになるのです。



トゲがある分、茎が太くなっています



● バラの歴史と品種の紹介

バラは古代から人々に愛されてきた花です。約 5000 年前のメソポタミア文明や古代エジプトでもバラは栽培されていました。ローマ時代には、バラは富と権力の象徴とされ、庭園や儀式に盛んに用いられました。

バラには約 200 種以上の野生種と数千に及ぶ園芸品種があります。これらは大きく分けて以下のようなグループに分類されます。

★ オールドローズ: 19 世紀以前から存在する古典的なバラ。香りが強く、クラシックな美しさが特徴です。

★ モダンローズ: 19 世紀以降に作られた新しい品種。花の形や色が多様で、耐病性も向上しています。

・ハイブリッドティーローズ

バラの代表的な品種で、大きな一輪の花が特徴です。花持ちが良く、切り花としても人気があります。代表的な品種には、「ピース」や「クイーンエリザベス」などがあります。

・フロリバンダローズ

房状に多くの花を咲かせる品種で、庭園や公園の植栽に適しています。色とりどりの花が楽しめます。「アイスバーグ」や「シンプルライフ」が代表的です。

・ミニチュアローズ

小型で可愛いバラです。鉢植えや室内での栽培にも適して育てやすい品種です。代表的な品種には「ベビーマスケラード」や「ミニピンク」があります。

・クライミングローズ(つるバラ)

つる状に伸びるバラで、フェンスやアーチに誘引して育てます。庭を立体的に彩ることができるため、ガーデニングの幅が広がります。「ドロシーパーキンス」や「アイスバーグ・クライマー」が知られています。

古代エジプトでは、バラの花びらは、香油や香水の原料としても利用されていました。

中世ヨーロッパでは、バラは修道院や城の庭で育てられ主に薬用植物として利用されました。修道士たちは、バラの花びらや果実(ローズヒップ)を用いて薬を作るようになりました。

● 用意するもの

バラの花(ヘップ) ウッドクリップ グルーガン お好みのパーツ(各種いろいろ) アロマオイル など

● 工作のしかた

① グルーガン等を用いて、ウッドクリップ or ヘアクリップにバラの花(ヘップ) とリーフ(葉) を付ける。

★グルーガンからは高熱の接着剤が出てきます。火傷しないように気を付けてご使用ください。

② ① にパーツを飾り付ける(好みの飾りをつける)。♡ロマオイルをかける(好みに用いる)♡

🌸今回の工作は参考例のひとつです。皆さんのアイデアでオリジナルな作品を作ってみてください。



● もっとくわしく知るために

バラの花のことをもっと学んでみませんか。本や図鑑、ホームページなどで調べてみてください。

